

春学期ティーチング・アシスタント(TA)の再募集

春学期開講科目のティーチング・アシスタント(TA)を担当する大学院生(博士前期・博士後期)を再募集します。募集する授業科目等は、別紙を参照してください。

希望者は指導教員と相談のうえ、連絡先教員に連絡し面談を受けてください。採用が内定した学生は、以下の書類を4月2日(月)正午までに大学院教務に提出してください。

- 1 平成30年度ティーチング・アシスタントに関する申請書
- 2 学生証(両面の写し) ※ 新入生は提出不要
- 3 振込先等登録依頼書
- 4 平成30年分給与所得者の扶養控除等(異動)申告書
- 5 マイナンバー関連書類(大学院教務にてお渡しします。)

◎留学生は、追加提出書類があります。詳しくは、研究科HPにて確認してください。

※ 1については、平成30年度新入生は、学籍番号は空欄のまま提出してください。

※ 4について、平成30年1月1日以降に、筑波大学又はその他事業所に提出した学生は、再度の提出は不要です。

※ 5について、過去に筑波大学に提出した学生は、再度の提出は不要です。

* TAとして採用される学生は、平成30年4月5日に実施される全学TA研修会への参加が必須となります。平成29年度に全学TA研修会及び研究科TA研修会に出席した者も対象になります。各自で出席申し込みをしてください。なお、出席できない特段の事由がある学生は、TA申請書に、その旨を記載し、指示を受けてください。

* 申請書は図書館情報メディア研究科ホームページ(「学生支援情報」内ショートカットメニューの「各種手続き」)にあります。
http://www.slis.tsukuba.ac.jp/grad/students/kyoumu_other.html

平成30年3月26日 大学院教務

平成30年度春学期ティーチング・アシスタント(TA)募集科目一覧(3.26 再募集)

採用区分	年度	開設区分	科目区分	科目番号1	科目番号2	授業科目	担当教員1	担当教員2	担当教員3	実施学期	曜時限1	曜時限2	週勤務時間	担当授業回数	採用希望人数	応募条件	連絡先教員
TA	2018	学群	共通	1B20011		知的財産のしくみ(著作編)	長谷川 秀彦			春AB	月1		1.5	10	1	大学院生	長谷川 秀彦
TA	2018	学群	共通	1F20011		記録遺産学	白井 哲哉			春C	集中		3	5	1	大学院生	白井 哲哉
TA	2018	学群	一般	GE10423		情報基礎実習2	逸村 裕	高久 雅生		春AB	金1・2		3	10	1	大学院生	逸村 裕
TA	2018	学群	一般	GC12501		プログラミングIA	井上 智雄			春C	水2		1.5	5	2	大学院生	井上 智雄
TA	2018	学群	一般	GE11012		知識情報演習I-1	呑海 沙織	手塚 太郎		春AB	火1・2		3	10	1	大学院生	鈴木 伸崇
TA	2018	学群	一般	GC41103		情報メディア実験A	永森 光晴	杉本 重雄	森嶋 厚行	春ABC	水3・4	金5・6	6	15	2	大学院生	永森 光晴
TA	2018	学群	一般	GC51901		マークアップ言語	永森 光晴			春AB	月1・2		3	10	1	大学院生	永森 光晴
TA	2018	学群	一般	GC14112	GC24312	コンテンツ表現演習-1	金 尚泰	高見 直宏		春AB	月5・6		3	10	2	大学院生	金 尚泰
TA	2018	学群	一般	GC23601	GC54201	音声・音響学基礎	寺澤 洋子			春AB	木3・4		3	10	1	大学院生	寺澤 洋子
TA	2018	学群	一般	GC52603		映像表現実習	古谷 健治			春AB	木1・2		3	10	1	大学院生	西岡 貞一
TA	2018	学群	一般	GC41103		情報メディア実験A	平賀 譲	寺澤 洋子		春ABC	水3・4	金5・6	6	15	2	大学院生	平賀 譲
TA	2018	学群	一般	GC27701		ACPC連携講座:ライブ・コンテンツ論	西岡 貞一	三原 鉄也		春AB	水5・6		3	10	1	大学院生	三原 鉄也
TA	2018	学群	一般	GE20201		基礎数学A	佐藤 功			春C	水1・2		3	5	1	大学院生	高久 雅生

筑波大学 平成30年度

全学 TA 研修会

多くの授業に TA が関わっている現在では、TA の役割と力量がより質の高い授業を作るうえでの鍵になります。今回、教育者としての TA の役割や基本的な心構えについて理解を深めること、そして TA 業務を行う上で必要となるスキル～デジタル教育支援ツールの活用・レポート採点支援、及びディスカッション指導など～を実践的に見につける事を目的として、TA 研修プログラムを実施します。

共通科目に限らず TA をしている院生や、授業で TA を活用されている先生方など、幅広い参加をお待ちしています。



平成30年4月5日(木)

13:15~16:45

2H201教室



プログラム

- 12:30 受付
- 13:15 開会
- 13:20 筑波大学の教育改革と TA/TF への期待
 - ・教養教育の理念、目標
 - ・教養教育の方法 (アクティブラーニング)
 - ・TA の参画 / 必要性・TF について・筑波大学の TA 制度
 - ・職務の内容・基本的な心得・授業に当たって
 - ・討論の指導・実験・実習の補助・問題防止と解決方法
- 13:50 manaba について
- 14:10 授業補助業務及びデジタル教育支援ツールについて
 - ・資料印刷、教室設営、誘導等・クリッカーの活用について
 - ・レポート採点支援 ・ディスカッション指導
- 14:50 総合科目「現代人のための科学」における TA の役割と実演
 - ・マイクロ・ティーチング 「物質の重さ」
 - ・ディスカッション ～ TA 業務について考える～
- 16:15 TA 経験者との談話 (自由参加)

※プログラム内容は変更になることがあります。

参加申込

下記参加申込 (E-mail) または QR コードより、

①～⑤を明記のうえお申込みください。

- ①氏名
- ②学籍番号
- ③所属 (研究科・専攻)
- ④学年 (受講時 (4月) の学年をご記入下さい)
- ⑤連絡先メールアドレス



締切：3月30日(金)

*当日参加も可能です。